

# 農業



平成30年11月号  
会誌 No. 1644

## 目次

### 巻頭言

ICTの進化と農業分野への活用……………兩宮 宏司 3

### 論壇

二兎を追う……………生源寺眞一 4

### 農業懇話会

第三者継承による新たな担い手育成の可能性と課題……………山本 淳子 6  
質疑応答…………… 18

### 農事功績者座談会

ラナンキュラス（冬期）、トルコギキョウ（春～秋）等の  
切り花専作経営……………上條信太郎 22  
現地指導者のコメント……………野村 義郎 29  
意見交換…………… 31

### 表彰農家訪問

菌床原料チップ製造から栽培まで一貫した  
菌床シイタケの大規模生産を展開……………吉岡 宏 42  
－岩手県久慈市に越戸俊男さんを訪ねて－

### 農業・農村の現場から

インバウンドを受け入れて、国際交流を楽しむ……………澤野 久美 51  
－秋田県仙北市 農家民宿「星雪館」 門脇富士美氏－

世界の農業は今

世界における穀物等需給構造の変化……………小泉 達治 57

私の経営と志

地域創生

－地域から愛され、必要とされる農家になりたい－……………宮本 健一 63

統計情報

平成30年産イグサの作付面積，収穫量及び豊表生産量（主産県）…………… 65

農政情報

平成30年度（第57回）農林水産祭天皇杯等受賞者…………… 67

大日本農会だより…………… 68

ミニ情報

トルコギキョウ（切り花類）の都道府県別作付面積及び出荷量  
（平成29年産）…………… 41

新たなJASマークの決定…………… 50

平成30年果樹栽培面積（7月15日現在）…………… 66

表紙写真説明

ふんごぎゅう 豊後牛の飼育（大分県玖珠郡九重町）  
くすぐんこのえまち

九重町は大分県の南西部に位置し、南西部は熊本県阿蘇郡に接しており、町の中央部を筑後川上流玖珠川が東西に走り、南東部は久住山等の九州の屋根というべき九重連山に囲まれています。町の南部に位置する標高800～1,200mの飯田高原は、阿蘇くじゅう国立公園に含まれ、自然豊かで、景観も素晴らしく、やまなみハイウェイを利用して多くの観光客が訪れます。かつて、この土地は冷涼なため耕作には使われていませんでしたが、1889年に筑後川の大洪水で罹災した久留米の農民が千町無田に入植し、その後高原野菜栽培や畜産なども行われるようになりました。

そして、現在は山麓の傾斜地の採草地、放牧地を活用した豊後牛の生産も盛んです。本誌本年4月号で紹介しました平成28年の農事功績者、鷲頭栄治さんとはご家族の皆さんと一緒に和牛の生産と、豊後牛ステーキ等を提供する農家レストランの経営をしています。この豊かな自然で育った豊後牛を使った料理を食べに県内外から多くの方々が訪れています。

（編集部）